

このたびは、ユニペックスチャイム付マイクロホンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。この取扱説明書はお読みにになりましたら大切に保管し、後日わからないことがあれば再びご覧ください。

各部の名称と説明

フレキシブルマイク

マイクOFF/下りチャイムボタン
マイク放送を終了するときを押してください。

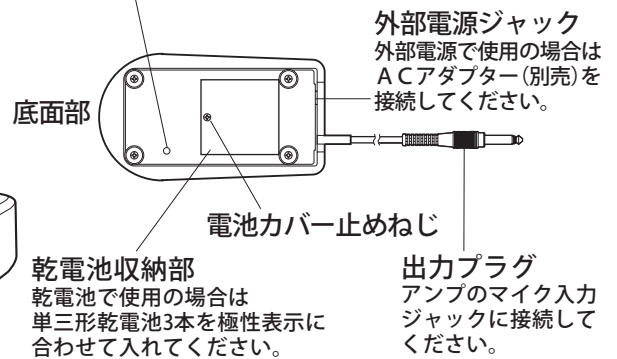
動作表示灯(緑)

マイクON/上りチャイムボタン
マイク放送を開始するときを押してください。



チャイム音量調節器

⊖ドライバーでチャイムの音量を調節してください。
右廻りで音量が大きくなります。左廻り切りで最小になります。



使用上のご注意

- マイク放送終了後には、必ずマイクOFF/下りチャイムボタンを押してください。マイク放送可能状態(動作表示灯が点灯)のまま長時間放置しますと、電池の寿命が短くなります。

使用方法

- マイク放送は、下記のとおりにおこなってください。

1. マイクON/上りチャイムボタンを押す
(動作表示灯は点灯)

↓ 上りチャイムが鳴り終わる

2. マイク放送をする

↓ マイク放送終了

3. マイクOFF/下りチャイムボタンを押す
(動作表示灯は消灯)

下りチャイムが鳴り終わると同時に動作が終了する

- 上りチャイム鳴動中にマイクOFF/チャイム下りボタンを押すと上りチャイム終了と同時に動作表示灯は消灯し、動作は終了します。

電池について

- 電池使用時の電池寿命は使用状態により異なりますが、約1年です。使用後1年を経過した電池はなるべく取り替えるようにしてください。
マンガン乾電池は高性能タイプの使用をお勧めします。
- 電池の交換は次の方法でおこなってください。(図2参照)
 - ・電池カバー止めねじをはずし、カバーを開けてください。
 - ・乾電池収納部の極性表示に従って単三形乾電池3本を入れてください。

チャイム音量調節のしかた

- 本機のチャイム音量を調節する場合は、底面のチャイム音量調節器を⊖ドライバーで廻して調節してください。右に廻すとチャイムの音量は大きくなり、左に廻すと小さくなります。(図1参照)

図1

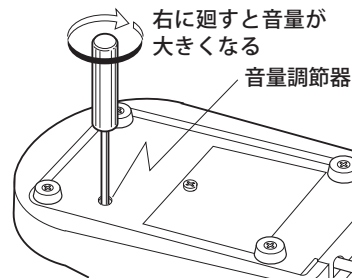
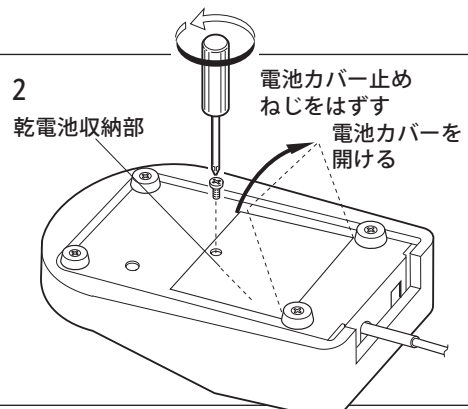


図2



電池使用時のご注意

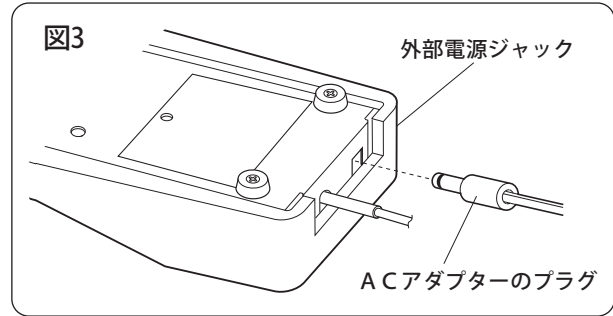
- 異なる種類の電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用するはやめてください。
- 長時間使用しない場合は、本機より電池を取り出してください。また使用後1年を経過した電池は液漏れの原因となり本機を痛めますので、なるべく取り替えてください。

外部電源(ACアダプター)について

- 外部電源で使用する場合はEIAJ電圧区分3に対応するACアダプターをお買い求めいただき、ACアダプターのプラグを本機の外部電源ジャックに差し込んでください。(図3参照)
また電池で使用している場合でもACアダプターのプラグを外部電源ジャックに接続すると、電源は電池より外部電源へと自動的に切り換わります。

使用電池についてのご注意

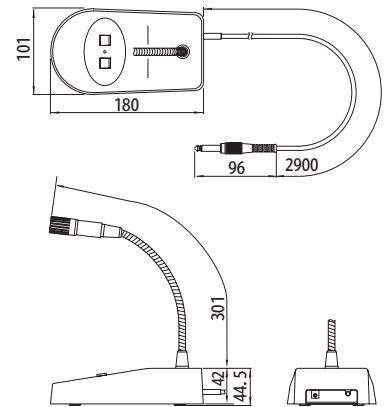
- 充電式電池(ニカド電池、ニッケル水素電池等)のご使用は機器の正常な動作を保証出来ませんので、ご使用はお控えください。
- ご使用頂けます電池は、マンガン乾電池(黒・赤)またはアルカリ乾電池です。



定 格

使用電源	DC4.5V 単三形乾電池 R6PU(黒)×3 汎用ACアダプター EIAJ 電圧区分3(6.3V~10.3V)(工業会統一形)
消費電流	電池:動作時 最大 3mA以下/待機時 最大12μA以下 外部電源:動作時 最大 6mA以下/待機時 最大 3mA以下
チャイム打音周波数	第1音 440Hz、第2音 554Hz、第3音 659Hz、第4音 880Hz (周波数偏差±10%以内、スピード固定)
出力レベル	マイクロホン: -66dBV±3dB(600Ω)、チャイム最大時: -45dBV
電池寿命	約1年間(常温、常湿、標準使用状態にて)
マイクロホン	単一指向性ダイナミックマイクロホン
使用温度範囲	-10℃~+55℃
寸法 / 質量	幅 101mm 奥行 180mm 高さ 44.5mm/約 1.05kg(電池含まず)
外 装	マイクベース台(アルミ鋳物): マンセルN6.5 近似色 グレー塗装 底シャーシ(鋼板): マンセルN1 近似色 ブラック塗装
付 属 品	取扱説明書 1、R6PU(単三形)乾電池 3

外観図 (単位mm)



製造元 日本電音株式会社
発売元 ユニペックス株式会社